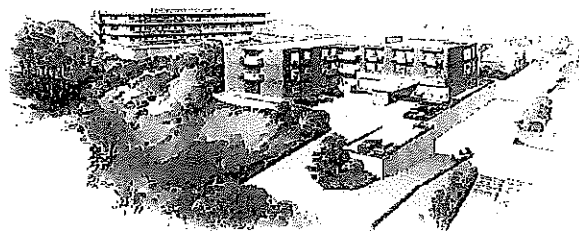


# 令和3年度 事業報告書

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月 31日

社会福祉法人 孝徳会



陽の丘  
Misono  
社会福祉法人 孝徳会  
みその

Day  
さーびす  
Misono  
社会福祉法人 孝徳会  
かまぐらみち

居宅介護  
支援センター  
Misono  
社会福祉法人 孝徳会  
みその

## 令和3年度 事業報告

入居者の個人の尊厳と人権を最大限尊重し、心豊かな楽しい生活を送ることができるよう、あたたかく潤いのある良好な生活環境創りを理念とした施設運営に努めました。

そのために、法令遵守はもとより利用者様お一人おひとりの尊厳を重視した介護支援を行い、人材確保が困難な時代における職員の定着率を維持し、職員にとって働きやすい環境づくりを目指しました。

### 1 新型コロナウイルス感染状況と対応について

令和3年度の業務運営は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への感染拡大防止対策の徹底に努めました。利用者様が高齢であり基礎疾患のある方が多いため、罹患することにより重症化しやすく、また、医療の逼迫による病院での受け入れが難しくなる最悪の事態をも招いてしまうことから集団感染（クラスター）の発生の防止に努めてまいりました。

しかし、オミクロン株の流行拡大の影響を受け、特別養護老人ホームでは1月下旬に職員・利用者数名の感染が発生、Day さーびす MISONO かまくらみちでは、2月上旬に職員・利用者数名の感染が発生し、休業対応など保健センターの指示のもと感染対策を実施いたしました。更にこれまで以上の感染予防の徹底やSNSを使用した施設内での情報共有などを徹底してまいりました。

利用者様の生活や面会、レクリエーションなどで制限がある中、オンライン面会・窓越し面会・おやつレクリエーションの実施、ご家族へのご様子のお写真をご郵送するなど、安心していただけるような情報提供を行いました。

また、本会の理念に基づく、職員の資質向上、介護職員としての専門分野のスキルアップを図ること、社会人としての資質の向上を図るための研修等は、これまでの研修の方法を見直し、感染防止の観点から資料を個々に検討した上で回覧にて意見交換を行う方法で実施いたしました。

## 2 災害対策について

大規模な地震が多発している状況から、本会においても大災害が発生した場合、すべての利用者様が介護・医療を必要され、災害時にも必要最低限のサービスを提供することが社会的な役割であることから避難計画（平成 31 年 1 月 15 日作成）に基づき、実施訓練を行うことで、災害時における被害を最小限にとどめられるよう全職員が共通認識を持つよう訓練を実施いたしました。

また、当施設が福祉避難場所に指定されていることもあり、開設・運営マニュアルに沿った訓練を適宜実施いたしました。

## 3 令和 3 年度理事会の開催について

理事会の開催にあたり、感染予防対策として密閉・密接・密集を避けるため「決議省略」を以って対応いたしました。

| 開 催 日                      | 審 議 事 項                                                                                                 | 備 考                        |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 令和 3 年 4 月 30 日<br>第 66 回  | ①渡り廊下の下部法面の一部崩壊箇所の緊急修復工事について                                                                            | 理事 6 名：同意書<br>監事 2 名：異議確認書 |
| 令和 3 年 5 月 25 日<br>第 67 回  | ①令和 2 年度事業報告書の承認について<br>②令和 2 年度収支決算書の承認について<br>③任期満了に伴う役員候補の選定について<br>④定時評議員会の開催について<br>⑤給与規定の一部改正について | 理事 6 名：同意書<br>監事 2 名：異議確認書 |
| 令和 3 年 6 月 22 日<br>第 68 回  | ①理事長選出について                                                                                              | 理事 6 名：同意書<br>監事 2 名：異議確認書 |
| 令和 3 年 7 月 10 日<br>第 69 回  | ①渡り廊下の下部法面の一部崩壊箇所の追加工事について                                                                              | 理事 6 名：同意書<br>監事 2 名：異議確認書 |
| 令和 3 年 12 月 26 日<br>第 70 回 | ①神奈川県介護ロボット導入支援事業補助金を利用した見守り支援ベッド購入について                                                                 | 理事 6 名：同意書<br>監事 2 名：異議確認書 |
| 令和 4 年 2 月 12 日<br>第 71 回  | ①非常用自家発電設備工事契約等について                                                                                     | 理事 6 名：同意書<br>監事 2 名：異議確認書 |

|                   |                                                                                                                                                                                                                                     |                        |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 令和4年3月20日<br>第72回 | ①令和3年度資金収支補正予算編成の承認について<br>②令和4年度事業計画（案）の承認について<br>③令和4年度収支予算（案）の承認について<br>④評議員会の開催について<br>⑤給与規定の一部改正について<br>⑥就業規則の一部改正について<br>⑦パートタイマーの就業規則の一部改正について<br>⑧職場におけるハラスメントの防止に関する規定の<br>制定について<br>⑨育児・介護休業規程の一部改正について<br>⑩経理規程の一部改正について | 理事6名：同意書<br>監事2名：異議確認書 |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|

#### 4 令和3年度評議員会の開催について

理事会の開催にあたり、感染予防対策として密閉・密接・密集を避けるため「決議省略」を以って対応いたしました。

| 開催日               | 議案                                                                    | 備考        |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------|
| 令和3年5月10日<br>第59回 | ①渡り廊下の下部法面の一部崩壊箇所の<br>緊急修復工事について                                      | 評議員7名：同意書 |
| 令和3年6月10日<br>第60回 | ①令和2年度事業報告書（案）の承認について<br>②令和2年度収支決算書（案）の承認について<br>③任期満了に伴う役員選任の承認について | 評議員7名：同意書 |
| 令和3年7月15日<br>第61回 | ①渡り廊下の下部法面の一部崩壊箇所の<br>追加工事について                                        | 評議員7名：同意書 |
| 令和3年1月8日<br>第62回  | ①神奈川県介護ロボット導入支援事業補助金を利用<br>した見守り支援ベッド購入について                           | 評議員7名：同意書 |

|                           |                                                                               |             |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 令和 4 年 3 月 30 日<br>第 63 回 | ①令和 3 年度資金収支補正予算編成の承認について<br>②令和 4 年度事業計画（案）の承認について<br>③令和 4 年度収支予算（案）の承認について | 評議員 7 名：同意書 |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------|

## 5 運営全般について

運営については、特別養護老人ホームの入所申込者数の減少・重度化による入所期間が短くなっていること、新型コロナウイルス感染拡大によりショートステイ利用者の減少・ディサービス事業では、感染に伴う営業休止期間などがあり運営を安定させることができませんでした。

### <介護老人福祉施設の運営について>

特別養護老人ホーム陽のあたる丘 MISONO では、ユニットケア（個室 10 部屋が 1 ユニット）の特色を活かし、より質の高い個別ケアで支援できるように努めました。利用者様やご家族との信頼関係を築き、相談や要望に適切に対応し各部署、連携をもって支援しました。また、重度化に伴う介護職員のスキルアップを図ることを目的に研修等を実施いたしました。

#### （1）生活相談課

利用者様の重度化に伴い、入所期間が短くまた入院者数の増加と長期化がみられました。入所待機者数は 100 名をきるなど減少傾向が続き、また近隣の新規施設の開所に伴い待機者を維持することができず、退所からの入所までの空室期間が長くなることに伴い、入所稼働率を上げることができませんでした。

市内の病院や老人保健施設の他、鎌倉市などの病院・介護老人保健施設などにも施設パンフレット持参し利用の促進を図りました。感染防止を行いながらの見学など随時受け入れなど実施いたしました。また、施設情報などをホームページに提供を行いました。

#### （2）介護支援課

利用者様の精神的・身体的状況及びその家族の環境等に配慮したうえで、本人及び家族の要望や必要としているケアに基づきケアプランの作成し、状態に

合わせて区分変更を行い、その人らしい生活が維持できるように支援を行いました。利用者様のニーズに対応していく上で、各部署との連携を図りつつ、その相互間の調整を行い、多種多様な支援が総合的におこなわれるようチームケアのまとめ役を担いました。

また、リスク委員会・身体拘束廃止委員会・虐待防止委員会・感染予防委員会を適宜実施いたしました。

### (3) 介護課

介護職員に対する指導としては、入居者に対して徹底した安全の目視確認を行い、高齢者を敬い且つ安心してもらえるような優しい声掛けを行うことを基本とし、安定したサービス提供のための情報共有と確認を行い、入居者が安全・安心・安楽に生活できるよう努めました。

MISSIONの標語に挙げられている「ふれあう心・ふれあう手・笑顔で支える優しい介護」を基本とし、「利用者に安心して過ごしてもらうこと」及び「働きやすい施設」を重点項目として行いました。

利用者様の立場に立った考え方や声掛け、行動ができるよう、忙しい時も笑顔を絶やさない気持ちの余裕の持ち方等について、教育的指導のみならず、係長会議や主任会議等の場を利用し、積極的に意見交換を行いました。各フロアで日常問題の把握とその解決を図ることにより、効果を上げていくことができました。

また「働きやすい施設」を具現化させるために、「入居者のより良い生活」を根源としたうえで介護職員に対して協働・共助の精神を醸成しつつ目標達成に努めました。

利用者様の一番近くで直接的な介護を行っていく上で昨年より感染予防対策を徹底してきましたが、オミクロン株の進化等により職員数名と利用者様の感染が発生し更なる感染予防対策強化のためマニュアルの改訂等を行いました。

### (4) 看護課

新型コロナウイルス感染予防対策により日常生活が変化し、面会や外出の中止等をせざるを得なくなりました。施設での新型コロナウイルス対策は不可欠です。

介護度が高く、体調不良や医療的ケアの必要な高齢者が増加しました。救急

車要請は、計 53 名、内訳は特養 45 名（35 名は入院）ショートステイ 8 名。（前年度の救急車要請 32 名）、病状悪化で同じ人が 2～3 回と救急搬送されるケースも増加しました。

入院者の延べ人数は 110 名で昨年より増加しています。入院理由で多かったのが尿路感染症です。尿路感染症で加療した人が 128 名で前年度より増加しました。治療の為に入院が延べ 20 名、施設内で内服治療が延べ 108 名でした。尿路感染者数の減少に向けて、水分励行や排泄時の衛生環境を整えていく為に、介護職の排泄介助の技術の修得及び予防対策の徹底が必要と考えます。

インフルエンザウイルス、ノロウイルスの感染はありませんでした。

通常疥癬の感染により、内服、軟膏治療が延べ 9 名。3 ヶ月間継続した感染対策が必要でした。職員への感染はありませんでしたが、その間繰り返し感染を起こす入居者もあり、今後徹底した感染対策が必要と考えます。

令和 4 年 1 月、新型コロナウイルス感染症に入居者 5 名、職員 7 名感染となり、クラスター発生となりました。ゾーニング実施、職員の出勤前抗原検査実施により拡大することなく、1 か月ほどで解除となりました。3 月には別ユニットでの新型コロナウイルス感染症に入居者 2 名、職員 1 名感染となりましたが、これまでの感染対策の経験を生かし速やかなゾーニング実施と職員への感染予防対策の徹底指導を迅速に行う事で拡大せず解除となりました。

職員一人ひとりが感染症の正しい知識を習得し感染予防に取り組み、施設として標準予防策を遵守出来るよう周知する必要があると考えます。

介護職員の中に認定特定行為業務従事者（喀痰吸引、経管栄養法の資格認定者）が 16 名います。6 名が業務に携わっており対象者 3 名に、事故もなく安全に実践する事が出来ました

施設での看取りの方が 27 名、病院での永眠が 10 名、施設での自然死を希望される方が増えています。23 名施設での看取りとなりました。

#### ① 薬の管理と医療処置

誤薬投与事故がないように、正確な配薬と介護士への情報伝達、ダブルチェックを徹底しました。

#### ② 利用者の一般状態の観察と異常の早期発見

医療依存度の高い方が増加している中で、状態変化の早期発見に努め、日中の早期受診体制を整え、夜間の救急診療を少なくしました。

#### ③ 感染予防と蔓延の防止

施設全体の感染予防の視点で環境管理を行い、新型コロナウイルス感染症の予防対策に重点を置き、全職員に予防策の徹底、指導実施しました。

感染症発生時は、マニュアルに則り感染拡大防止に努めました。

#### ④ 介護士による喀痰吸引・経管栄養注入への協力

喀痰吸引・経管栄養法を有資格の介護職員が安全に実施できるように嘱託医と相談しながら協力・指導を行いました。

#### ⑤ 看取りの援助

看取り介護を希望される方が年々増加しています。看取りを生活の延上のケアとして、過剰な医療や延命処置による苦痛の回避や、自然で安らかな最期となるようなケア、また、他部署と情報共有し、同じ方向性をもって安楽な看取りと家族のケアが出来るよう協力しました。

#### ⑥ 健康診断

例年通り、入居者と職員の定期健康診断を行い、健康管理を行いました。

### (5) 管理栄養課

入居者の日々の食事が快適な生活を送る為の重要な一部との認識のもと、美味しく、楽しく、安全に食事が出来るように業務を推進しました。

食中毒等による感染症を防ぎ、安全な食事を提供することについては、状況に応じて実施する感染対策を順守、徹底し、厨房内にウィルスを持ち込み感染拡大させることがないように、支援課やユニット、厨房との連絡を密にして、その都度、感染対策を確認、実施して蔓延防止に努めました。

また、基本的な調理器具や食材の衛生管理、職員の健康管理や衛生教育を徹底しました。特に職員の体調管理はしっかりと行い、検温、消毒、マスクやディスポ着用、フェイスシールドや予防着を使用しての対策を行いました。

#### ① 楽しみのある食事提供について

行事食や選択食、おやつレク等を企画して年間計画を作成し、季節を感じられる楽しみのある食事の提供に努めました。行事食においても季節感のある食材の提供を心掛けました。また、ユニット職員や入居者へのアンケートを実施し、出来る限り結果を反映した献立作成となるようにしました。

令和3年度は、おやつレクにも力を入れ、手作りおやつの提供を行い喜ばれました。選択食はテーマを決め、新しいメニューやいつもとは違う食事の提供を心掛けました。

## ② 健康維持、疾病予防、進行予防について

施設の栄養所要量に基づく献立で必要な栄養を摂れるよう対応しました。エネルギーや塩分、水分の制限が必要な入居者に対しては、無理なく出来るように工夫を行いました。摂取量の確保が出来るように、見合った食形態を考察し、声掛け、介助を行い、無理のない摂取としました。

入居者の希望の聞き取り、様子観察、ユニット職員からの情報聞き取りをまめに行うよう心がけ、早い対応を行えるようにしました。安全第一とし、無理のない提供、お気持ちに寄り添える介助が出来るように多部署で連携して行いました。

## (6) ショートステイ部門

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、送迎時の体温測定、体調確認を行い、入所時の手指消毒・うがいなどの徹底を行いました。利用中も毎日の体調確認（1日2回の検温実施）を行い、発熱等の症状がある場合には速やかに家族へ連絡し状況説明を行いました。

また、利用者様の他サービス利用先の感染状況など、居宅介護支援事業所のケアマネージャー等と情報交換を行い感染拡大予防に努めました。

外部講師による3B体操、ボランティアによる囲碁将棋等引き続き休止とし、感染対策を講じながらも楽しんでいただける食事・おやつ・創作レクリエーションなどの充実を図りご提供いたしました。

利用中のご様子を家族にもお伝えできるように食事量・排便日・日中・夜間の様子等をサービス計画書とは別の用紙で作成し、帰宅時に家族へお渡しする取り組みを始めました。サービス担当者会議は、感染対策によりご利用中の様子などを書面にてケアマネージャーへ報告しました。利用者様、ご家族・ケアマネージャーとの連携を密にして、利用者の情報を施設内の看護師および介護職員へ的確に伝達し事故防止に努め、事故発生時には有効で迅速な対応ができる体制づくりに努めました。

運営については、新型コロナウイルス感染症の影響により稼働率は下がってしまいましたが、空室状況や感染状況などを各居宅介護支援事業者へ発信し、予約管理を行い、また、緊急ショートステイの受け入れでは速やかに空き部屋の調整をし、各部署との連携を図り対応しました。

利用者様がショートステイ生活を快適に過ごす事が出来ていたのか、また

各ユニットで困っていることがないのか、生活相談員からの依頼や家族から要望等をショートミーティングで話し合いを行い、次回へ活かしリピーター確保に繋げました。

## <居宅介護支援事業の運営について>

本会の公益事業である居宅介護支援事業（介護保険事業者番号 1473500930）においては、居宅介護支援センターMISONO と称し、要介護、要支援の認定を受けた利用者に対し、意思及び人格を尊重し公平中立な立場で適正な居宅介護支援を提供すよう努めました。

### ① 要支援者へのサービスについて

毎月、ご自宅に訪問し、ご本人・家族にサービスの利用状況の確認を行い、その都度、相談や助言を行い必要なサービスの調整を行いました。

コロナ感染蔓延防止措置として電話でのモニタリングの実施、サービス担当者会議も密にならないよう少人数での対応や書面での意見交換を行い、ご本人の意向に沿った計画書の作成に努めました。独居生活や老々介護世帯、家族関係の多様化・複雑化のケースが増え、区役所・包括支援センター・医療・各サービス事業所と連携を図り、住み慣れた地域での生活が継続できるように支援を行いました。

### ② 入退院支援の対応について

コロナ感染蔓延防止対応として、ご本人の状態を確認できない場合は、家族、医療関係者への確認を行い、在宅に戻られても不安なく生活ができるようにサービスの調整を行いました。

### ③ 新規支援者の依頼について

地域包括支援センターからの依頼が多いが、近年では、以前関わったご家族の紹介等も増えてきています。処遇困難事例も多く、区役所・包括支援センター・医療関係等との連携を密に行いました。

### ④ 介護認定の支援について

利用者の依頼を受け、代行申請の手続きを行うと同時に市町村より介護保険認定調査の業務委託を行いました。

#### ⑤ その他

介護支援専門員の資質・専門性を向上させるため、在宅医療相談室・包括支援センター主催の研修会に積極的に参加し多職種連携を図り、顔の見える関係づくりを心掛けました。コロナ感染予防対策としてオンラインでの研修に参加しました。また、特定事業所加算対応の事業所として、支援困難な利用者に対しての依頼を受けられる体制づくりを行いました。

### <Day さーびす MISONO かまくらみちの運営について>

本会の第2種社会福祉事業 老人デイサービス事業（介護保険事業所番号1473501318）において、「Day さーびす MISONO かまくらみち」と称し、介護保険法の理念に基づき、利用者の意思及び人格を尊重し、家族の身体的、精神的負担の軽減を図り、高齢者が自立した在宅生活を送られるよう通所介護事業所として支援してまいりました。

事業運営につきましては、感染症予防として、2重マスク・フェイスシールドの着用、手指消毒、定期的な換気、職員の定期的なPCR検査・毎日の検温を徹底し、利用者様や職員の安全安心に努めてまいりましたが、職員、利用者様の新型コロナウイルス感染の発生により休業および利用者数の減少することとなってしまいました。

感染対策を充実徹底させる事で利用者家族及び各居宅介護支援事業者とも情報交換を多くし安定した運営が出来るように努めていきました。

また、利用者様、ご家族のニーズに応えられるよう介護の質向上、コミュニケーションまた居宅介護支援事業所ケアマネジャーとの情報共有を定期的に行い、情報を共有するため、職員ミーティングを行ない安全と安心・安楽に過ごしていただけるよう努めました。

< 入院の状況 >

| 月    | 延べ人数       | 入院時の主な診断名                                                                | 前年<br>(延べ人数) |
|------|------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 4 月  | 180        | 心不全・肺炎・食欲低下・敗血症・脳梗塞                                                      | 43           |
| 5 月  | 80         | 腎不全・尿路感染症                                                                | 13           |
| 6 月  | 25         | 食欲低下・肺炎・尿路感染症                                                            | 25           |
| 7 月  | 90         | 尿路感染症・脱水・肺炎・食欲低下・脳梗塞・心不全                                                 | 46           |
| 8 月  | 242        | 脳梗塞・SPO2低下・食道裂孔ヘルニア・血尿<br>尿路感染症・肺炎・脳梗塞・脱水・貧血・胆管結石<br>食欲低下・誤嚥性肺炎・胸水・発熱・嘔吐 | 98           |
| 9 月  | 104        | 脳出血・脳梗塞                                                                  | 73           |
| 10 月 | 60         | 食欲低下・尿路感染症                                                               | 61           |
| 11月  | 142        | 硬膜下血腫・血便・肺炎・尿路感染症・骨折・食欲低下                                                | 45           |
| 12月  | 120        | 尿路感染症・肺炎・骨折・心不全・うっ血性心不全                                                  | 110          |
| 1月   | 166        | 尿路感染症・嘔吐・食欲低下・逆流性食道炎・心不全・<br>新型コロナウイルス感染症                                | 127          |
| 2月   | 80         | 心臓病                                                                      | 106          |
| 3 月  | 85         | 尿路感染症・肺炎・骨折・心不全・うっ血性心不全                                                  | 101          |
| 合計   | 1374<br>人数 |                                                                          | 848<br>人数    |

\* 入院診断名としては、尿路感染症・誤嚥性肺炎・肺炎・心不全などが多く  
 尿路感染症については、施設内でも予防対策としてケア方法の見直しなど行いました。

特別養護老人ホーム 陽のあたる丘MISONO 利用状況

< 新規利用者数と退所者数 >

| (月)    | 4  | 5   | 6  | 7   | 8  | 9  | 10 | 11 | 12  | 1  | 2  | 3  | 合計   |
|--------|----|-----|----|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|------|
| 新規利用者数 | 1  | 6   | 0  | 3   | 2  | 4  | 4  | 4  | 4   | 2  | 3  | 3  | 36 名 |
| 退所者数   | 1  | 2   | 2  | 2   | 4  | 6  | 4  | 2  | 3   | 4  | 4  | 2  | 36 名 |
|        | 94 | 100 | 99 | 100 | 99 | 99 | 97 | 99 | 100 | 96 | 98 | 98 |      |

< 年齢別利用状況 (R3.3.31現在) >

|         | 男性     | 女性     | 計      |
|---------|--------|--------|--------|
| 65歳～69歳 | 1 名    | 0 名    | 1 名    |
| 70歳～74歳 | 1 名    | 1 名    | 2 名    |
| 75歳～79歳 | 4 名    | 7 名    | 11 名   |
| 80歳～84歳 | 3 名    | 19 名   | 22 名   |
| 90歳～    | 6 名    | 33 名   | 39 名   |
| 平均年齢    | 82.9 歳 | 88.0 歳 | 86.8 歳 |

前年

|      |        |        |        |
|------|--------|--------|--------|
| 平均年齢 | 82.8 歳 | 88.8 歳 | 87.4 歳 |
|------|--------|--------|--------|

< 入所期間 >

|     | 男性      | 女性      | 平均期間    |
|-----|---------|---------|---------|
| 今年度 | 32 ヶ月   | 34.9 ヶ月 | 34.9 ヶ月 |
| 前年度 | 32.1 ヶ月 | 44.9 ヶ月 | 41.9 ヶ月 |